



令和7年7月18日
北九州市保健福祉局

報道機関 各位
(HITOWAケアサービス㈱、㈱善光総合研究所と同時発表)

未来の介護大作戦 第4弾

多様な知が結集！北九州超スマートケアコンソーシアム設立 ～介護の未来を共創する民間主導の挑戦がスタート～

急速な少子高齢化の進展により、介護分野における人手不足や社会保障費の増加は待ったなしの課題です。この難題に挑むべく、この度、武内市長立ち会いのもと、「北九州超スマートケアコンソーシアム」が設立されます！

本コンソーシアムは、ケアテック企業、介護事業者、アカデミア、行政機関、金融機関など、「産学官金」の知が結集。最新技術と革新的なモデルを統合し、持続可能な未来型介護を実現するためのオープンイノベーションを推進します。

この介護の未来を共創する民間主導の新たな挑戦を、ぜひ多くの皆様に知っていただきたく、メディアの皆様からのご取材を心よりお待ちしております。

1 北九州超スマートケアコンソーシアム設立会見

- (1) 日 時 令和7年7月25日(金) 11:10～12:00
- (2) 場 所 ホテルクラウンパレス小倉 3階 ダイヤモンドホール I
(北九州市小倉北区馬借1-2-1)
- (3) 次 第 11:10 発起人挨拶 HITOWAケアサービス㈱ 福嶋社長
11:15 武内市長「未来の介護大作戦 第4弾」発表
11:25 コンソーシアム取組説明 ㈱善光総合研究所 宮本社長
11:35 評議会委員長挨拶(録画) 九州工業大学 柴田教授
11:40 質疑応答・写真撮影
- (4) 参画団体 ケアテック企業、介護事業者、アカデミア、金融機関、行政機関など
48団体
- (5) 発起人 HITOWAケアサービス株式会社
代表取締役社長 福嶋 茂(ふくしま しげる)
株式会社善光総合研究所
代表取締役社長 宮本 隆史(みやもと たかし)

【問い合わせ先】
保健福祉局先進的介護システム推進室
担当:馬場(次長)、和田(係長)
電話:093-582-2712

2025 年 7 月 18 日

HITOWA ケアサービス株式会社

株式会社善光総合研究所

～ 介護人材の不足など社会課題を解決し、持続可能な“未来型介護”の実現を目指す！ ～

「北九州超スマートケアコンソーシアム」を設立 2025 年 7 月 25 日より、本格活動を開始 !!

北九州市をアドバイザーに招聘
DX・AI・ロボティクスや介護分野の開発ベンダーなど 48 の企業・団体が参画
オープンな場で技術開発や実証実験に取り組みます

生活総合支援サービスを展開する HITOWA グループで、有料老人ホーム「イリーゼ」を国内で 144 施設（※1）運営する HITOWA ケアサービス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 福嶋 茂）と株式会社善光総合研究所（本社：東京都港区、代表取締役社長、宮本 隆史）は、介護業界が抱える人材不足や社会保障費の増大といった構造的な社会課題を解決し、持続可能な“未来型介護”を実現するために、産官学の知見を結集する「北九州超スマートケアコンソーシアム（※以下、KSCC）」を設立しました。この取り組みの趣旨に賛同し、会員として参画いただいた 48 の企業・団体とともに、2025 年 7 月 25 日より本格的な活動をスタートします（※会員一覧は当リリース後半をご参照ください）。

“未来型介護”とは、DX、AI、ロボティクスなどの最新技術と、人間中心のアプローチを融合させた高品質かつ持続可能なケアサービスです。DX や介護業界にかかわる日本の開発ベンダーが KSCC に集結し、オープンな場で技術開発や実証実験を行っていきます。並行して、海外人材の活躍の場を広げる取り組みも進めていきます（※2）。

KSCC には、高齢化率が 31.4%（2024 年）と政令市の中で最も高く、先進的な介護への取り組みを推進する北九州市（※3）がアドバイザーとして参画しています。また、KSCC 全体の活動を取りまとめる評議会の委員長には、九州工業大学大学院・生命体工学研究科の柴田智広教授に就任いただきました。柴田教授は、医療福祉の未来を考える「スマートライフケア」の研究に第一人者として取り組まれています。

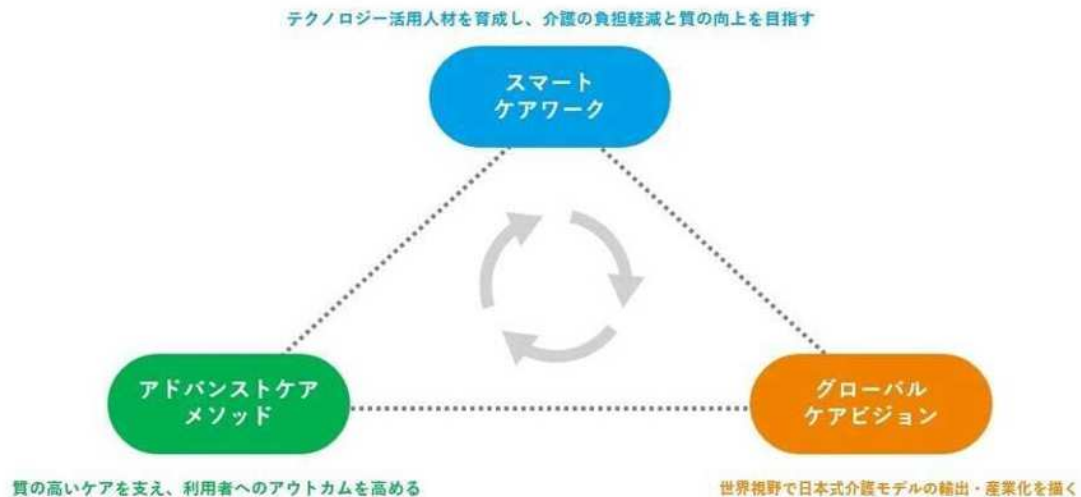
*

北九州市は昨年、介護現場の負担軽減と課題解決を目指すプロジェクト「未来の介護大作戦」を発表しました。その主要施策として「未来型介護モデル施設」の公募選定が行われ、HITOWA ケアサービスの提案が採択されました（※4）。

これを受け、HITOWA ケアサービスは、2027 年 3 月に未来型介護モデル施設「イリーゼ小芝」（北九州市戸畑区小芝）を開設予定です。KSCC は同施設を中心に実証フィールド研究を行い、介護におけるイノベーション創出を目指していきます。

KSCC の活動は、人材不足をはじめとする介護サービスにおける多くの社会課題を包括的に捉え、解決の道を切り開くべく、3つの部会を柱として推進します。

1つ目は、介護現場でテクノロジーを活用できる人材の育成、介護の負担軽減と質の向上を目指す「スマートケアワーク」部会。2つ目は、利用者スタッフ双方の観点から介護の質を可視化し、科学的根拠に基づく介護サービス手法の確立を目指す「アドバンスケアメソッド」部会。3つ目は、世界的視野からの日本式介護モデルの輸出や産業化を検討する「グローバルケアビジョン」部会です。



KSCC はこの 3 つの部会活動を通して、介護分野における最新技術と革新的モデルを統合し、介護ケア分野におけるイノベーションの創出を目指して邁進していきます。

※1 2024 年 9 月 30 日現在

※2 ご参考（HITOWA ケアサービスの海外人材育成・採用の取り組み） <https://www.hitowa.com/info/id1311.html>

※3 北九州市 先進的介護システム推進室 <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/division316.html>

※4 北九州市 未来型介護モデル施設の公募選定 <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/31600126.html>

■ 「北九州超スマートケアコンソーシアム」設立の背景と狙い

近年は介護人材の不足がさらに深刻化しています。2024 年には、2000 年の介護保険法発足以来、初めて介護職員が減少に転じたと、厚生労働省が発表しました。（2.9 万人減）（※5）。

また、同省によると、2024 年度の社会保障給付費（予算ベース）は 137.8 兆円で、国内総生産（GDP）比で 22.4%に達しています。これは過去最高水準であり、今後も高齢化の進行に伴い増加が見込まれています（※6）。こうした社会課題は、もはや一部の介護施設や企業だけで解決することは難しくなっています。

HITOWA ケアサービスは、いち早くこの状況に着目し、北九州市による「未来型介護モデル施設」の公募に際して、課題解決につながる産官学連携によるコンソーシアムを構想してきました。

そして昨年末、HITOWA ケアサービスの提案が採択されたことを機に、善光総合研究所とともにこの構想を具体化さ

せ、KSCC を設立しました。HITOWA ケアサービスと善光総合研究所は、2023 年よりケアテックや次世代人材育成で連携しています（※7）。善光総合研究所は、“持続可能な介護”の実現に向けて、介護事業所の DX 支援やスマート介護人材の育成などに取り組んでおり、両社の想いが一致して KSCC の誕生に至りました。

地域課題の解決にとどまらず、介護業界、社会全体にも資する先進的なモデルとなることを目指しています。

※5 厚生労働省サイト https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_47882.html

※6 厚生労働省サイト https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_21509.html

※7 ご参考 <https://www.hitowa.com/info/id1128.html>

■ HITOWA ケアサービス株式会社 代表取締役社長 福嶋 茂 メッセージ



日本の先進介護を推進してきた北九州市と連携し、このたび発起人として善光総合研究所様とともに KSCC を本格始動する運びとなりましたことを大変嬉しく存じます。また、KSCC の趣旨に賛同いただいた多くのパートナー企業・団体の皆様に感謝申し上げます。今後、介護負担軽減や質の向上、人材の育成、世界視野での日本式介護モデル輸出・産業化など、KSCC のさまざまなプロジェクトを通じて、企業・団体の知見を結集し、未来型介護を加速させることを目指してまいります。

■ 株式会社善光総合研究所 代表取締役社長 宮本 隆史 メッセージ



このたび、発起人として HITOWA ケアサービス様と一緒に KSSC を立ち上げさせていただきました。介護業界の生産性向上をこの北九州という地から行政とも連携をし、強力に推進していくという皆様の思いに大変感銘を受けました。

日本の生産性向上のモデルをいち早く確立し、日本の介護業界の持続可能性を確立し、海外への技術輸出による経済発展をコンソーシアムに参画いただく企業様と連携して進めてまいります。

■ KSCC 評議会委員長：九州工業大学大学院・生命体工学研究科 柴田 智広教授プロフィール



所属： 国立大学法人 九州工業大学大学院 生命体工学研究科
人間知能システム工学専攻 人間・社会的知能システム研究室
URL： <https://www.brain.kyutech.ac.jp/~tom/ja/>

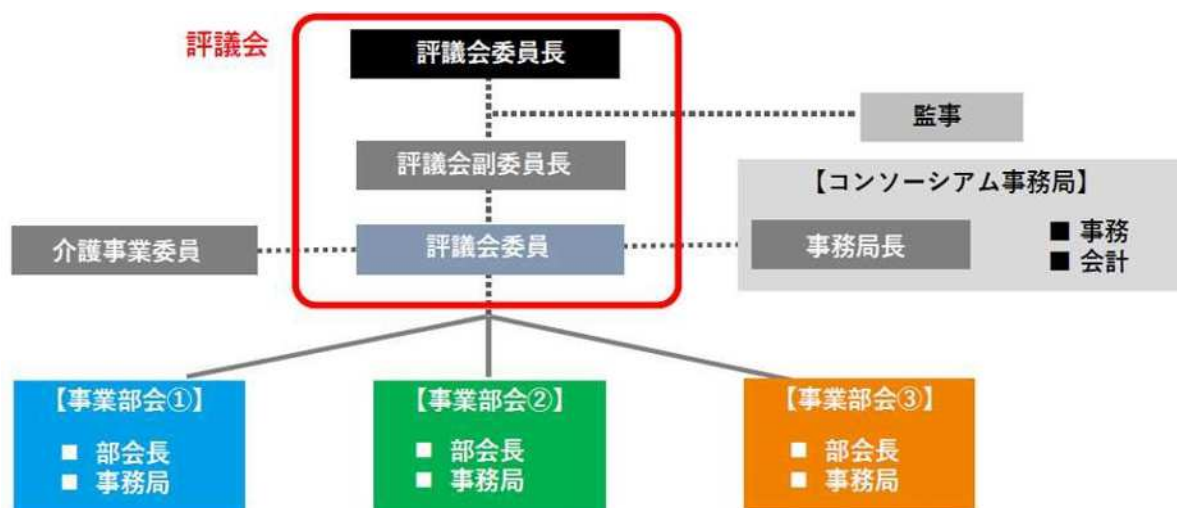
1996 年、東京大学で博士号（工学）を取得。日本学術振興会特別研究員を経て、科学技術振興機構特別研究員として ATR（国際電気通信技術基礎研究所）で計算論的神経科学の研究に従事した後、奈良先端科学技術大学院大学助教授に就任（後に准教授）。機械学習を用いた支援ロボティクス等の研究に従事した後、2014 年より九州工業大学の教授として、融合領域研究を推進しつつ、介護福祉分野を出口としたスマートライフケア共創工房を設立・運営。2020 年度より厚生労働省の介護ロボット開発・実証・普及事業におけ

るリビングラボとして企業支援も強力に推進。

■北九州超スマートケアコンソーシアム 組織図

3つの事業部会が研究活動を推進。コンソーシアム全体の活動を評議会が統括します。

年に1度、総会を開催し、活動報告や成果発表、方針の見直しを行います。



■KSCC 会員企業一覧 (2025年7月18日現在)

◇プレミアムパートナー

エレコム株式会社
株式会社光洋
株式会社善光総合研究所
TOTO 株式会社
パナソニック ホールディングス株式会社
Vieureka 株式会社

◇アドバンスパートナー

麻生教育サービス株式会社
エア・ウォーター・メディカル株式会社
株式会社 NTT データ
株式会社 aba
株式会社金星
SoundEye ジャパン株式会社
株式会社ジェイテクト
株式会社ソルクシーズ
株式会社バイオシルバー
株式会社パソナ日本総務部
株式会社 FUJI
株式会社ヴォクセラ・ジャパン
株式会社 Rehab for JAPAN

合同会社 AUTOCARE
株式会社タイミー
Dfree 株式会社
ドクターメイト株式会社
トモシゲビルサービス株式会社
ニュートリー株式会社
ノーリツプレジジョン株式会社
フランスベッド株式会社
ポケットーク株式会社
マッスル株式会社

◇**ケアビジネスパートナー**

社会福祉法人善光会
社会福祉法人無何有の郷
HITOWA ケアサービス株式会社

◇**ガバメントアカデミア**

株式会社メディヴァ
北九州市（保健福祉局先進的介護システム推進室）
北九州市立介護実習・普及センター
学校法人国際志学園 九州医療スポーツ専門学校
公益財団法人北九州産業学術推進機構
スマートライフケア共創工房（国立大学法人九州工業大学）

◇**ファイナンスアドバイザー**

株式会社福岡銀行
株式会社リヴァンプ
ライオン株式会社

◇**フィールドサポーター**

社会福祉法人いわき福祉会
社会福祉法人健美会
社会福祉法人広寿会
社会福祉法人孝徳会
社会福祉法人春秋会
社会福祉法人もやい聖友会
社会福祉法人容風会

■北九州超スマートケアコンソーシアム 概要

事務局所在地： 〒108-6215 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティC 棟
TEL： 03-6634-1320 FAX：03-6736-5587
設 立： 2025 年 6 月 1 日
事務局長： HITOWA ケアサービス株式会社 丸山 具視
E-MAIL： tomomi-maruyama@hitowa.com

■HITOWA ケアサービス株式会社 概要

所在地： 〒108-6215 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティC 棟
TEL： 03-6632-7702（代）FAX：03-6736-5587
URL： <https://www.hitowa.com/care-service/>
設 立： 2006 年 11 月
資本金： 5,000 万円
事業内容： 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅の運営等
代表者： 代表取締役社長 福嶋 茂

■株式会社善光総合研究所 概要

所在地： 〒107-0062 東京都港区南青山 6-6-22
E-MAIL： contact@zenkou-lab.co.jp
URL： <https://zenkou-lab.co.jp/>
設 立： 2023 年 4 月 13 日
資本金： 1 億 7,225 万円
事業内容： SCOP 開発・販売、介護事業所経営支援事業、デジタル人材育成事業等
代表者： 代表取締役社長 宮本 隆史

＜報道に関するお問い合わせ先＞

当日現地で取材を希望される場合は、7 月 24 日（木）までにご連絡ください。

HITOWA ホールディングス株式会社 担当：広報企画部 横田

TEL：03-6632-4929 / E-MAIL： pr-hd@hitowa.com